

「少年補導員」の 永年功勞に対し表彰

～ 佐藤隆昭さん ～



九州少年補導員協会会長及び九州管区警察局長表彰伝達式が6月6日、阿蘇警察署で行われ、少年補導員を32年間続けられている町2区の佐藤隆昭さんに竹下署長から表彰状が贈られました。

佐藤さんは、少年の非行防止・健全育成のため、一斉補導、たむろする場所などの実態把握、少年に有害な環境の点検・排除などに真剣に取り組まれ今回の表彰に至りました。今後もこれまでの経験を生かし、他の補導員と共に非行を未然に防ぐ取り組みを展開されます。

メダカ 育てて学ぼう



～ 小学校に赤メダカを寄贈 ～

長洲町長洲で養魚場を営む牛島辰喜さんから6月17日、市内の小学校それぞれに赤メダカ100～300匹とメダカの卵をいただきました。

牛島さんは、これまで学校にメダカを販売していましたが、子どもの学習に役立つのなら寄付したいと3年前から無償で届けられています。

さあどの学校もうまく卵をふ化できるかな？しっかりメダカを観察しよう！

(写真は宮地小学校での様子)



坊中野営場ってこんな所

常設テント数：70張、面積87,400㎡、収容人員2,000人。
設 備：炊事場、管理棟、貸テントなどキャンプに必要な設備は充実しています。
場 所：阿蘇登山道坊中線から車で5分。
予約・問合せ先：坊中野営場 Tel：34-0351



さあ！ キャンプ場開き

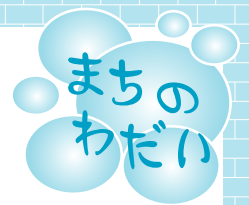
5月25日、坊中野営場のキャンプ場開きが行われました。

毎年、このキャンプ場を利用している玉名郡三加和中学校の1年生70人や地元区長など関係者100人が参加。今シーズンの安全を祈願し、神事を行いました。

式では、佐藤市長が「この施設は、阿蘇の自然を満喫でき、絶好のロケーションが望める阿蘇山3合目に位置しています。今後ともたくさんの方に利用していただき、教育活動に大いに役立てますよう」と、また松本場長が「このキャンプ場は、年間3千人の方に利用いただいております。町から市となり、職員一同心を新たに、施設の管理や運営に臨みたいと思います」と挨拶。

坊中野営場は、昭和48年に開設。これまで20万人を超える方が利用されています。

思いやりと助け合いを大切に

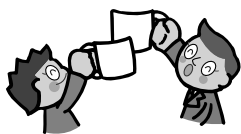


らんじゅほうしょう ～藍綬褒章受章 笹原謙友さん～

今年、春の褒章受章者が発表され、阿蘇市からは笹原謙友さん(北2区)が藍綬褒章を受章しました。

笹原さんは、昭和52年から人権擁護委員を、平成10年からは阿蘇人権擁護委員協議会会長を務められており、月1回の人権相談、心配ごと相談や中学生を対象にした人権作文コンテスト、郡市内の幼稚園・保育園で手作りの紙芝居をするなどの活動をされています。

「人権の重みが、日々わかってきました。相談内容も時代の流れとともに変わってきているので、毎日が勉強です。相談を受けていて思うのは、思いやりと助け合いが一番大事だということ。最近は少なくなってきたように感じます」と笹原さん。「章を受けられたのも、回りの皆さんの協力のおかげ。これを励みに頑張ります」と感想を語っていました。



ちち 父の日に牛乳キャンペーン

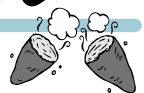
大阿蘇酪農組合の女性部(井上真由美さん他24人)は、父の日に牛乳を贈ろうというキャンペーンを毎年実施しています。

6月15日、父親代表として佐藤市長を訪問した部員は「愛情こめて育てた牛たちの牛乳を飲んでスタミナをつけてください」と市長にプレゼント、「皆さんが朝早くからがんばられているからでしょう、おいしいです」と早速コップ2杯を飲みほし、これには部員もニコリ。

なお、大阿蘇酪農組合女性部は、このほか畜舎の環境美化活動に力を入れておられ、月に一度各部員の畜舎を見学するなどし、酪農経営の向上に努力されています。



秋の芋掘りが待ち遠しい～



元黒川の西岡ヤス子さんの畑で、6月3日、碧水小学校3年生(52人)が総合学習の時間を利用して、さつま芋の苗植えを体験しました。

西岡さんのご好意で準備された3アールの畑に、児童たちは裸足で飛び込み、地元老人会の役員さんたちに教わりながら苗を植えました。時折、若い苗を手に「これにたくさん芋がなるとかな？」と半信半疑になる児童たち。秋の芋掘りでその答えが…。

阿蘇市ソフトボール協会主催 春季大会結果

6月12日開催 会場：農村公園「あびか」

優勝 サンダース

2位 三桁会

3位 西湯浦・ジャガーズ

＜サンダースメンバー＞

監督：園田雄一 コーチ：森 和明 主将：園田健一

松本健太、石田直樹、長谷野勝也、飯島秀仁、山田裕也、立石賢太郎、今村元太、濱 雄大、永富慎助、松村誠也、中島直飛人、坂梨裕也、松田慎司、高橋一郎、中嶋裕次郎、生田大輔、吉岡康成

雄大な阿蘇にふさわしい婦人の会へ

阿蘇市地域婦人会が設立しました



5月29日、就業改善センターで阿蘇市地域婦人会設立総会が行われ、会長に財津美恵子さん（旧一の宮町地域婦人会会長）が就任されました。

新体制は地域に根ざした活動ができるよう一の宮支部、阿蘇支部、波野支部を設けスタート。各支部相互の連絡協調を図りながら雄大な阿蘇にふさわしい婦人の偉大な優しさと行動力で、阿蘇市を盛り上げていけます。地域婦人会とは、婦人の地位と教養を高め、男女参画社会の実現、阿蘇市の建設に貢献することを目的にした社会教育団体で、住んでいる地域を基盤につくられている会です。

梅で何作ろう...!?

阿蘇西小学校で6月8日、恒例の梅ちぎりが行われました。

学校の西側にある梅園は、昭和45年の学校統合を機に、昭和49年、当時の保護者の方々が「梅の実を売って、少しでも学校資金に役立てれば」と植えたものです。

浅尾校長が「皆さんのおじいちゃん、おばあちゃんが植えた梅です。皆で協力してたくさんの梅を収穫してください」と挨拶した後、各班ごとに、棒でたたいて実を落としたり、手でちぎったりして78kgを収穫しました。

収穫した梅は、各クラスでジャムにしたり、カリカリ梅にして食べるそうです。



映画「風のダドゥ」撮影現場に 特産「阿蘇たかな」を差し入れ

阿蘇たかな漬け協同組合（理事長 森 隆博さんほか8人）の皆さんが6月10日、映画「風のダドゥ」撮影現場を訪れ「特産品の阿蘇たかなです、ぜひ食べてみてください」と監督はじめ俳優、スタッフに振舞いました。俳優たちに「阿蘇はロケーションもいいが食べ物も最高ですね」と好評。撮影を見学した後、組合の皆さんが「阿蘇をPRできるいい映画になりそう。映画の1シーンに阿蘇たかなが出ればもっとよくなりますよ」と語り、現場を沸かせるひとコマもありました。

仙酔峡つつじまつり バトミントン大会結果

6月5日開催 会場：一の宮中学校体育館

※阿蘇市関係入賞者のみ掲載

男子A 1位 佐藤勝久(狩尾2区) 岩下容子(折戸)
男子B 3位 佐藤久美男(狩尾2区) 河津香菜子(小国町)

女子A 2位 伊藤洋子(古神2区) 志垣たえ子(熊本市)
3位 作本志穂(赤水) 中村 薫(内牧2区)

6千人の仲間と共に、 健康・友愛・奉仕活動



▶ 阿蘇市老人クラブ連合会
初代会長に就任した
小嶋信忠氏（湯浦）

～阿蘇市老人クラブが誕生～

阿蘇市老人クラブ連合会設立総会が5月31日、阿蘇いこいの村で開催され、地域クラブ数113、会員数6,265人という大きな組織が誕生しました。

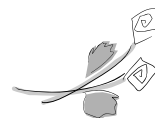
会は、波野支部、一の宮支部、阿蘇支部を設け、自主的かつ民主的な運営で行います。阿蘇市の老人会（旧3町村実績）は県下でも大変活発なクラブと評されていますので、今後もその知識や経験を生かして、世代間交流を図りながら地域を豊かにする活動が展開されます。

会長就任あいさつ

現在の社会は激しい流れで少子高齢化が進んでおり、その中で高齢者に求められ、望まれているものは残された人生（余生）をいかに送るかが大きな課題であります。そのためには、余生を毎日、楽しく面白く過ごすことが一番大切なことです。しかし、中には健康を損ない、心身の不自由な方もまだまだおられます。

老人は互いに心を通わせ、肩を寄せ合い暮らしたいものです。老人クラブは、老人連携の親睦団体です。会員の意見を聞き、楽しい、新市老連の発展に努力しますので、ご鞭撻とご協力をお願い申し上げます。

花を届けて「いつもありがとう」



熊本YMCA永草保育園、赤水保育園、尾ヶ石保育園では毎年「花の日」(1856年、子どもが生涯を清く正しく歩むようと牧師が6月の第2日曜日に特別な礼拝を行ったのが始まり)に合わせ、日頃お世話になっている人たちに、花束のプレゼントをしています。

6月9日、永草保育園の年長組10人が市役所を訪れ、佐藤市長に「いつも私たちのために仕事をしてくれてありがとうございます」と家から摘んできた花々を届けました、可愛いお客さんに大喜びの市長。このほか消防署や交番、郵便局などにも感謝の花を届けたそうです。

まずは除草作業から

直売所四季彩いちのみや南側の芝公園の除草作業を、一の宮町グラウンドゴルフ協会（会長：江藤晃さん）の会員が、6月16日行いました。

この公園を『グラウンドゴルフに利用しませんか』と、市農政課から話があり、せっかく使わせてもらうのならば自分たちの手でまずは、草取りなどをしてからと試みました」と、江藤会長。除草作業の後は、早速皆さんでプレーを楽しみ、「ここは眺めもいいし、楽しくプレーできそう」と話されていました。



母校に手作りパンを配達



▲宮本さんの説明を熱心に聞く舞さん。
宮本さんは元小学校の教員とあって、あっという間に生徒の心をつかむ。

夢屋とは…

平成8年、県内で15番目の小規模作業所として開所。喫茶など接客を取り入れた作業所は初めて。現在、知的障害やうつ病などの6人の通所者がパンの製造販売を行っている。その他の活動に、在宅難病者と高齢者の訪問と外出支援、子どもの学び場づくり総合学習への参加などがある。

問合せ先：22-3372（夢屋）

県立大津養護学校に通う高校2年生の竹下舞さん（内牧5区）が、仕事の現場実習のため、6月5日から3日間、宮地小学校前にある障害者の小規模作業所「夢屋」（代表宮本誠一さん）を訪れ、作業所の人たちが普段行うパン作りや配達などを体験しました。

舞さんの実習の目的は「楽しく作業すること」。中学校の時、一度体験に来て気に入った「夢屋」でなら目的が叶うと強く希望。これに代表の宮本さんも「作業所をスタートさせて11年、障害者が地域の中でごく普通に生きながら、自立を図ることに努めてきた。今回のように実習を行う学校に小規模作業所の必要性が理解されてきたことは、これまで支えていただいた行政や地域の皆さんの力が大きい。地元出身の実習生の申し出と受け入れは、そうした市民が『共生』へ向け具体的に動き出した証ではないのか」と、舞さんの実習に懸命に対応し、一緒に母校阿蘇北中学校の恩師に作ったパンを届けるなど試みました。

「舞さんがこんなに喜ぶのはめずらしい。作業所が家庭的で一人ひとりの役割、存在感がしっかりあるのがうれしいでしょう」と引率の先生も満足。

「夢屋」は宮地の街の中にあるジャズの流れる小粋なパン工房。阿蘇市にもこんな楽しい気軽に立ち寄れる障害者の作業所がありますので、ぜひ遊びに行ってみてください。

～阿蘇市男女共同参画懇話会を発足～

県では、県民、事業者及び市町村が互いにパートナーシップの下に、男女がお互いを尊重しつつ、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指し「男女共同参画推進条例」をつくっています。（平成14年4月1日施行）

市でも、「第1回阿蘇市男女共同参画推進懇話会」が6月15日、14人の懇話会委員が出席し行われました。

まず、佐藤市長が「阿蘇市は農村部を多く抱え、昔からの習慣も多く残っているため、男女共同参画社会づくりは難しい点もあります。しかし、地域の理解を得ながら啓発活動を、皆さんと共に進めて行きたいと思えます」と挨拶。

各自が、自己紹介を兼ねて男女共同参画への思いを語った後、会長に西村達也さん（内牧）を選出しました。会では、年6回程度の会議を重ね、市長への提言等を行う予定です。

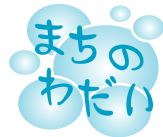
男女が共同して
参画できる職場づくりに
とりくみましょう

阿蘇市男女共同参画推進懇話会委員



	氏名	住所		氏名	住所
会長	西村達也	内牧	副会長	山口玲子	宮地
	濱津百合子	宮地		阿南善範	黒川
	桐原恵子	中通		村上潤一	内牧
	渡邊香穂里	三野		西村康子	黒川
	那須野なおみ	赤仁田		菅正子	的石
	森下幸美	宮地		西岡ヤス子	黒川
	岩瀬國興	波野		江入美栄子	跡ヶ瀬
				田中弘子	三久保

鉄人レースに1千人が挑んだ



阿蘇カルデラスーパーマラソン大会開催



▲波野支所前をスタートする50km参加者。
阿蘇市からも多くのランナーが出場しました。

今年で16回目となる「阿蘇カルデラスーパーマラソン大会」が、6月4日開催されました。

早朝5時に南阿蘇村の総合福祉温泉センター「ウィナス」をスタートする100kmのコースと、11時に波野支所前をスタートする50kmのコースに、全国から1,113人が参加。新緑の阿蘇を全身で感じながら、ゴールとなる阿蘇市総合センターを目指しました。

50kmのスタート地点に準備されたレストステーションでは、波野特産のそばが振舞われ、選手はしばしの休息を取りながらそばを堪能していました。この日は快晴で、選手たちは給水ポイントで頭から水をかぶってクールダウンしながら、アップダウンの多いコースを沿道の声援に励まされながら懸命に走りぬけていました。

なお大会には、波野中、阿蘇高校、阿蘇清峰高校の生徒が選手の荷物の管理や運搬にボランティアで協力しました。

誰もが安心して暮らせるまちへ

阿蘇市ボランティア連絡協議会を立ち上げ

阿蘇市ボランティア連絡協議会の設立総会が6月21日、阿蘇いこいの村で開催されました。この設立により規模が拡大され、現在、59の団体と103人（個人）が登録会員となり、福祉・医療・教育など、すべての分野のボランティア活動の推進を図っています。

会の活動は阿蘇市ボランティアセンター（社会福祉協議会内）を拠点に行われます。活動に興味のある方、また、ボランティアに関するご相談がございましたら、ぜひ、お問い合わせください。



▲設立総会の様子

会長就任あいさつ

阿蘇市ボランティア連絡協議会
会長 小笠原 徹朗

地域社会を、安全で明るく楽しく有意義なものとして次世代に継承出来る、生活空間とする為には、単に福祉ボランティアの活動のみでは充足出来なくなつて来ています。教育、文化、環境、産業等ボランティアの活動の分野は多岐に涉っています。阿蘇市の中にある沢山の意義ある活動をしてい

る、それらボランティア団体及び個人と連携し、情報交換を密にし、相乗的に効果を上げて行きたいとの思いから、連絡協議会を作りました。地域の中でその人らしく、可能な限り地域の一員として暮らす為、行政と一緒に具現化に邁進して行こうと意気込んでいます。今年10月には、第14回全国ボランティアフェスティバルが開催されます。日本全国から来られる、志を一つにする仲間と大いに交歓し、われわれの活動の資産といたします。

『第14回全国ボランティアフェスティバル 火の国くまもと』参加者募集！

10月29・30日にグランメッセ熊本を主会場に、県内6ブロックで開催される全国ボランティアフェスティバルの参加者を募集します。

どなたでも参加できます。熊本を訪れる全国のボランティアの方々と交流してみませんか。 ※一部有料となっています。

募集締切：8月10日(水)

応募・問合せ先：第14回全国ボランティアフェスティバル火の国くまもと

実行委員会事務局

Tel：096-324-5456/Fax：096-324-5427

ホームページ <http://www.vf-kumamoto.jp>

祝 インターハイ(全国高校総体)出場!

8月1日から千葉県で開催 ～ 2005 千葉きらめき総体 ～



地元阿蘇高校から県代表として 出場する選手を紹介します

- 剣道 ■ 8月2～5日 館山市運動公園体育館
 - 女子団体 湊田侑美(3年)中嶋優希(3年)大庭真由美(3年)
 - 古澤 唯(3年)幸川陽子(3年)青野志保(3年)
 - 堀野菜穂子(2年)桑野千佳(2年)西岡稚菜(2年)
 - 女子個人 中嶋優希(3年)
 - 男子個人 山口直広(3年)
- 柔道 ■ 8月1～5日 成田市体育館
 - 女子個人 光永由花(3年)48kg級
 - 平田真梨子(2年)63kg級
- 陸上 ■ 8月2～6日 千葉県総合スポーツセンター
 - 女子走幅跳び 中尾有沙(3年)
 - 男子棒高跳び 栗林桂一(2年)
 - 女子七種競技 宮本彩加(2年)

応援よろしく
お願いいたします

地元中学出身で 玉名女子高校から 出場する選手を 紹介します

- ソフトボール ■ 8月1～5日 成田市
 - 田上 園子(3年 阿蘇北中出身)
 - 西島 悠(3年 阿蘇北中出身)
 - 山部 祥(3年 一の宮中出身)
 - 古閑恵利菜(3年 一の宮中出身)
 - 山代麻衣(3年 阿蘇中出身)
 - 岩下志織(2年 一の宮中出身)
 - 古閑祥子(1年 一の宮中出身)
 - 岩本奈津代(1年 一の宮中出身)



全国珠算競技に出場!

7月31日、神奈川県横浜市で開催される第52回全国高等学校珠算競技大会(個人の部)に阿蘇高校2年の土性由季さんが出場します。

阿蘇高校珠算部の全国大会出場は初めて。健闘を祈ります!



全国空手道選手権出場!

7月31日、東京武道館で開催される第5回全日本少年少女空手道選手権(組手の部)に、碧水小学校4年の江藤夢真くんが出場します。この大会は、流派を超えて全国の精鋭たちが、日本一を目指して競う大会です。ガンバレ! 夢真くん!!



わんぱく相撲全国大会に出場します!

第4回わんぱく相撲全国大会予選阿蘇大会(主催:日本青年会議所、阿蘇青年会議所)が5月22日、内牧小学校で行われ、この大会で優勝した4・5・6年生が、7月31日に両国国技館で開催される全国大会へ出場します。阿蘇市出身ちびっ子力士たちの応援をお願いします。



全国大会に出場する

濱野和馬くん
西岡晃平くん
霧林将也くん
(碧水小学校45年)
左 中 右 央